



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月28日

上場会社名 株式会社MonotaRO

コード番号 3064 URL <http://www.monotaro.com>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 鈴木 雅哉

問合せ先責任者 (役職名) 執行役管理部門長

(氏名) 甲田 哲也

TEL 06-4869-7190

四半期報告書提出予定日 平成27年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	13,447	24.1	1,518	24.7	1,529	24.4	965	31.2
26年12月期第1四半期	10,831	39.9	1,217	27.6	1,229	28.6	735	11.7

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 961百万円 (32.0%) 26年12月期第1四半期 728百万円 (12.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	15.70	15.56
26年12月期第1四半期	12.06	11.86

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	18,273	9,786	53.2
26年12月期	17,868	9,216	51.2

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 9,719百万円 26年12月期 9,145百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	7.00	—	7.00	14.00
27年12月期	—				
27年12月期(予想)		10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,097	22.5	2,724	22.8	2,723	21.4	1,673	25.1	27.21
通期	55,617	23.8	6,003	38.8	5,999	37.9	3,706	45.7	60.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年12月期1Q	62,092,800 株	26年12月期	61,926,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

27年12月期1Q	538,926 株	26年12月期	538,926 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期1Q	61,493,341 株	26年12月期1Q	61,002,907 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(当期の経営成績)

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安が原材料価格等の上昇をもたらす一方、消費税率引き上げの影響は落ち着きを見せつつあり、また原油安による企業負担の軽減や経済政策及び金融政策の下支えもあり、緩やかな景気持ち直しの方向で推移致しました。

当社が販売する工場用間接資材の主要顧客である中小製造業につきましても、景気回復の効果が波及しつつあり、緩やかな景気回復基調で推移致しました。

このような環境下、当社は、検索エンジンへのインターネット広告(リスティング広告)の出稿と当社ウェブサイトを検索エンジンにおいて上位に現すための検索エンジン最適化(SEO)の取組みを主軸として顧客獲得活動を積極的に展開致しました。またその他にも、ファクシミリ、eメールや郵送チラシによるダイレクトメール、日替わりでの特価販売、カタログの発刊・送付等によるプロモーション活動を展開致しました。カタログに関しましては、春から夏にかけて需要が高い商品を中心に、2月下旬におきまして、全8分冊、掲載商品点数13.7万点、発行部数約109万部、総頁数約4,200頁に及ぶ「間接資材総合カタログ REDBOOK vol.11 春号」を発刊致しました。また、2月22日から3月7日にかけて関東広域圏、近畿広域圏、中京広域圏、長野県域、静岡県域、広島県域、岡山・香川県域の7区域で、テレビCMを放映して更なる認知度の向上に努めました。

更に、当社は、顧客基盤の拡大に伴って増加する様々な需要に対応すべく、当第1四半期連結会計期間末時点において取扱商品として約900万点を取り揃えとともに、当社の豊富な取扱商品の中から、より多くの顧客に、必要な商品をより簡単に見つけて注文頂けるよう、ウェブサイト上での様々なテストを継続して実施し、利便性の向上にも注力致しました。

一方、当社の成長に対応して1日当たりの最大出荷個数を増やすと共に在庫保有能力を増強すべく、2014年7月に本格稼働させました延床面積約13,000坪から成る「尼崎ディストリビューションセンター」は、当第1四半期連結累計期間中も順調に稼働し、当第1四半期連結会計期間末時点において、当日出荷を可能とする在庫商品点数として約21.8万点を取り揃えました。

これらの施策を実施したことにより、当第1四半期連結累計期間中に88,388口座の新規顧客を獲得することができ、当第1四半期連結会計期間末現在の登録会員数は、1,493,760口座となりました。

また当社韓国子会社であるNAVIMRO Co., Ltd.は、リスティング広告の出稿を中心に積極的な顧客獲得活動を推進し、顧客基盤を拡大させるとともに、取扱商品及び在庫商品の拡充を進めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は13,447百万円(前年同期比24.1%増)、営業利益は1,518百万円(前年同期比24.7%増)、経常利益は1,529百万円(前年同期比24.4%増)、四半期純利益は965百万円(前年同期比31.2%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して404百万円増加し、18,273百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末と比較して413百万円増加した結果、15,418百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少874百万円、売掛金の増加831百万円及び商品の増加359百万円等によるものであります。固定資産は8百万円減少して2,854百万円となりました。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して165百万円減少し、8,487百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末と比較して101百万円減少した結果、7,489百万円となりました。これは主に買掛金の増加465百万円、未払金の減少222百万円及び未払法人税等の減少393百万円等によるものであります。固定負債は63百万円減少して997百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して570百万円増加し、9,786百万円となりました。これは主に四半期純利益965百万円及び配当金による減少429百万円等によるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は前連結会計年度末と比較して2.0ポイント増加し、53.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

わが国経済は、全体として景気持ち直しの方向で推移し、当社の主要顧客である中小製造業においても緩やかな景気回復基調で推移しております。しかしながら、円安や原油安による原材料価格等の変動、欧州及び中国経済の減速懸念等、先行き不透明な経済環境が続いております。当社グループの第1四半期連結累計期間の実績に関する限り計画を若干上回っておりますが、上記の経済環境に照らしますと今後の推移を楽観できる状況ではありません。よって、現時点におきまして、平成27年1月29日に公表しました平成27年12月期の連結業績予想(第2四半期連結累計期間及び通期)に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,184,546	3,310,093
売掛金	4,895,427	5,727,357
商品	3,785,060	4,144,533
未着商品	195,689	100,696
貯蔵品	112,412	140,953
未収入金	1,602,522	1,749,858
その他	259,901	274,600
貸倒引当金	△30,607	△29,653
流動資産合計	15,004,953	15,418,439
固定資産		
有形固定資産	1,098,967	1,072,823
無形固定資産	958,427	972,995
投資その他の資産		
差入保証金	673,740	679,207
その他	149,788	147,716
貸倒引当金	△17,162	△17,941
投資その他の資産合計	806,366	808,982
固定資産合計	2,863,761	2,854,801
資産合計	17,868,714	18,273,241
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,701,802	4,167,162
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	314,487	314,487
リース債務	322,961	298,816
未払金	1,387,055	1,164,801
未払法人税等	967,181	573,271
賞与引当金	45,335	109,658
役員賞与引当金	15,212	11,366
商品自主回収関連引当金	15,680	11,547
その他	321,241	337,972
流動負債合計	7,590,958	7,489,085
固定負債		
長期借入金	665,076	608,826
リース債務	319,667	300,025
役員退職慰労引当金	43,627	52,231
退職給付に係る負債	1,531	4,892
その他	31,828	31,939
固定負債合計	1,061,732	997,915
負債合計	8,652,691	8,487,001

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,865,398	1,886,399
資本剰余金	669,936	690,937
利益剰余金	6,701,646	7,237,204
自己株式	△163,034	△163,034
株主資本合計	9,073,947	9,651,506
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	71,409	68,005
その他の包括利益累計額合計	71,409	68,005
新株予約権	70,666	66,728
純資産合計	9,216,023	9,786,240
負債純資産合計	17,868,714	18,273,241

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	10,831,796	13,447,244
売上原価	7,697,663	9,470,831
売上総利益	3,134,133	3,976,412
販売費及び一般管理費	1,916,393	2,457,488
営業利益	1,217,740	1,518,923
営業外収益		
受取利息	120	217
為替差益	9,350	8,398
その他	8,543	9,129
営業外収益合計	18,015	17,745
営業外費用		
支払利息	3,289	2,199
たな卸資産処分損	1,423	3,683
その他	1,152	877
営業外費用合計	5,866	6,760
経常利益	1,229,889	1,529,908
特別損失		
固定資産除却損	113	1,046
特別損失合計	113	1,046
税金等調整前四半期純利益	1,229,775	1,528,861
法人税、住民税及び事業税	422,329	554,772
法人税等調整額	71,695	8,821
法人税等合計	494,024	563,594
少数株主損益調整前四半期純利益	735,751	965,267
四半期純利益	735,751	965,267
少数株主損益調整前四半期純利益	735,751	965,267
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△6,969	△3,403
その他の包括利益合計	△6,969	△3,403
四半期包括利益	728,781	961,863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	728,781	961,863
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループの事業は、工場用間接資材販売業の単一セグメントに属し、地域別には国内事業以外の事業の重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。